

地域医療支援病院業務報告書

1. 概要

病院名	フリガナ	オオツセキジュウジビョウイン
		大津赤十字病院
管理者		小川修
所在地		大津市長等一丁目1番35号
開設許可病床数(報告時点)		684 床
承認年月日		平成15年6月26日

2. 業務報告

対象期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

算定期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
紹介率	$A/B \times 100$	67.1 %
逆紹介率	$C/B \times 100$	117.4 %
※患者数は延べ人数	A: 紹介患者の数	11,923 人
	B: 初診患者の数	17,756 人
	C: 逆紹介患者の数	20,853 人

◇共同利用の実績

共同利用施設・設備	開放型病床、特殊検査機器、地域医療研修センター、高度救命救急センター	
共同利用に関する規定	有	
登録医療機関数(病院と同一の二次医療圏に所在するもの)		357 施設
共同利用実績	$A/B \times 100$	99.8 %
※機関数は延べ数	A: Bうち開設者と直接関係無機関	3,001 施設
	B: 共同利用を行った医療機関数	3,008 施設
利用医師登録制度担当者	地域医療連携課長	
共同利用病床数		10 床
共同利用病床利用率	$A/B \times 100$	0.0 %
※年間実績	A: 共同利用延べ入院患者数	0 人
	B: 共同利用病床延べ病床数	3,650 床

◇救急医療の提供の実績

認定状況	救急告示病院、病院群輪番制病院、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター	
重症救急患者病床数(専用/優先)	優先 38/専用 38	
重症救急患者の診療施設(診療室、処置室、検査室等)	有	
	24時間使用 可	
救急用自動車(保有台数)	4 台	
救急搬送による救急患者 ※延べ人数	7,875 人	
救急搬送以外の救急患者 ※延べ人数	21,285 人	
合計	29,160 人	

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

図書蔵書数		35,000 冊
研修体制	研修プログラムの設定	有
	研修委員会の設置	有
	教育責任者の設置	有
研修施設・設備	1～3号棟、救命救急棟、地域医療研修センター	
研修の内容	大津市消化器疾患研究会、薬剤師連携セミナー、市民のためのがん講座等	
地域の医療従事者への実施回数 ★1		21 回
	(うち、地域の医師を含めた症例検討会)	13 回
	(うち、医学・医療に関する講習会)	1 回
研修参加者数		992 人
	うち、院外参加者数(医師)	534 人
	(医師以外)	206 人

★1 新型コロナウイルス感染症により支障が生じている場合、延期等して差し支えないとされている

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

診療/病院管理 諸記録の保管場所	医療情報課、総務課/医療情報課、地域医療連携課、救急業務課	
管理責任者	院長	
管理担当者	事務副部長 兼 総務課長、医療情報課 職員	

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧対応	有	
閲覧責任者	事務部長	
閲覧担当者	総務課長、医療情報課 職員	
閲覧に応じる場所	面談室 他	

◇第九条の十九第一項に規定する委員会の開催の実績

委員会の構成員	大津市医師会長・学術部長・在宅療養推進部長、大津市薬剤師会長、滋賀県健康づくり財団理事長、大津市健康保険部長・大津市保健所長 等	
委員会の開催回数 ★2	1 回	

★2 新型コロナウイルス感染症により支障が生じている場合、延期等して差し支えないとされている

◇患者相談の実績

窓口担当者	社会福祉士、看護師、薬剤師、管理栄養士、事務職員	
相談を行う場所	相談窓口、相談室	
相談件数	5,977 件	
相談の概要	家庭・生活・医療問題調整、入院・外来・医療費等の相談	